



あなたのみちも、
あるけるまち。
八王子

いかのおすし+1 で、子どもの安全!



全国で子どもを狙ったチカンや公然わいせつ、不審な声掛け事案等が発生しており、本市も例外ではありません。子どもたちは、学校などで行っているセーフティ教室等において、不審者に出会った場合、「いかのおすし」を実践し、近くの人に助けを求めるよう教えられています。八王子市ではこれに「110番通報をお願いします。」をプラスした「いかのおすしプラス1(ワン)」を呼びかけ、不審者事案を早期解決と、再発防止をめざしています。



知らない人についていかない



他人の車にのらない



おおごえを出す



すぐ逃げる



おとなの人にしらせる



警察によれば、不審者事案の通報は、保護者や先生を経由することにより、大幅に遅れることが多く、この通報の遅れが効果的な捜査や対策の障害となっているそうです。不審者を検挙するなど早期に解決し、再発防止を図るには、事案の発生後、警察が素早く立ち上がり、多くの情報を収集することが重要です。そのためには、「帰宅した後に保護者から」「登校後に先生から」ではなく、「近くの人から」一刻も早く通報することが望まれます。

ご家庭では、子どもが「110番通報をお願いします。」と言えるよう指導をお願いします。また、地域の皆様は積極的に110番通報してあげましょう。子どもたちの安全のため、ご協力をお願いいたします!

